

「幸せを願って」

NO.262

H28. 5. 9(月)
(株) ユ キ
ダスキン新居浜支店
社長 小野 正師

「命とお金」

合掌 風薫る5月、大型連休をゆったりと過ごされていますか。しかしながら、熊本から大分にわたる地震による被災者の皆さまは、まだまだ大変な状況の中でご苦労なさっておられます。特に、被害を受けられたダスキンファミリーの皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

4月26日付けの号外でお願いいたしました義援金募集に関しましては、本来個人のお志にお任せすべき所を、厚かましいお願いを申し上げ失礼いたしました。ただ、ファミリーという仲間の危機に對してできることは、皆さまからの物的な支援が間違いなく必要であると考えます。大切な家族が困っているのであるならば、気持ちよく応分の援助をさせて頂くことが当たり前だと感じました。声を掛けあいながら、できる範囲でのご協力をお願い申し上げます。凶事に出遭った時、クリーンだけでも65,000人超の仲間がいる事は大変心強い限りです。ありがたいことです。

私は、40歳の時にJC最後の年でもあり、最後のご奉公と卒業記念に「日本JC国境なき奉仕団」に出向しました。当時、アフリカ・ルワンダでは悲惨な内戦があり、多くの難民が苦しんでいました。「血も汗も流さず、日本人はカネだけ出して何もしない」と世界から批判されていたこともあり、13名の有志が悲壮な覚悟で全国から集まりました。数回の事前研修に、コレラ・黄熱病等の予防接種を受け、戦争保険に入り、もしもの時の遺書もしたためて臨みました。

(平成7年阪神・淡路大震災の復興ボランティアにも入りながら)4/14～24までの11日間を成田発、パリ経由、ナイロビ、そして小型セスナをチャーターして初めてルワンダに足を踏み入れました。首都キガリ空港には、小銃を持った武装兵士が立ち並び、何が起きても不思議ではない戦乱の地に身の引き締まる思いでした。内乱の発生した1年前に1万人以上が殺された大虐殺現場であるニャルブイエの教会には、白骨化しつつある死体がゴロゴロと転がっていました。ハエが飛び交い、異臭の残る地獄絵に只呆然と立ち尽くしてしまいました。

医療救急品を届け、難民センターでの宿泊テント・給食センター等の設営を汗だくになって手伝っていると、地雷が残っている所があるので遠くへは行かないようにと言われ、行くものですかとそこから離れなかったことも覚えてます。

そのような中で感動的な出会いがありました。宿泊先のホテルで一人食事を取っていると、「日本のボランティアの方ですか？私、中田と申します」。大変柔和で穏やかな紳士、中田武仁さんとの遭遇でした。皆さん、覚え

ていますか。中田さんは、2年前(H 5)国連ボランティアの青年海外協力隊員だった最愛の一人息子・厚仁さん(当時25歳)をカンボジア内戦で失い、その息子の遺志を継いで、商社の海外貿易部長の職を投げ出し「中田厚仁ボランティア基金」を設立。海外で身体を張って活動するボランティア青年の応援をたった一人で始めたのです。

当時の新聞・テレビの取材に、悲しみを抑え何の補償も求めず息子の遺志を継ぎたいと語っていた姿が忘れられません。私も一父親として、世の中にこんなすごい父親が存在していたのかと、驚きと共に何かしら気恥ずかしさを感じたものです。実は、そのルワンダ難民救援活動に参加したのも、この件が遠因となっていました。少しの時間でしたが、二人だけでお話をさせていただきました。当時は、国連ボランティア名誉大使として、世界の被災地を一人で廻りながら救援活動に取り組んでおられる姿に胸が熱くなり、沸き立つ感動を覚えたものです。

中田さんの話されたボランティアとは、あくまで自分の意志でやるもやらないも全く自由であること。非報酬(無報酬ではない)で、メリットが有る無しで動くのではない。人の痛みがわが痛みとなり、誰かが教えてくれるのを待つのではなく、自ら真摯に考動へ移すことだと言われました。

同じアフリカでも、ルワンダとケニア・ナイロビでは天と地ほどの開きがあります。まして、パリになると天国と地獄の差。平和ボケした日本に帰り、ずっと考えさせられたことは、命とお金はどちらが大事なのか。もちろん命です。では、他人の命と自分のお金とでは??

当時の愛媛新聞に投稿した10回連載のルポを読み返しながら、この度の熊本地震に対し、できる限りの応援をしたいと思っています。皆さまからの、ファミリーに対してのご支援を宜しくお願い申し上げます。

5月には総会が控えています。大変厳しいダスキンの状況ではありますが、50年後の未来を考えた時、私は一番遅れているクリーンのインフラ整備を今やっておかないといけなく強く感じています。それは、システムの統合(顧客情報のデータベース化)であり、加盟店が行う個別実績処理、そしてレンタル商品へのICタグやチップの導入です。DDuetの会員を500万人以上にするためにも、MDやケア・レントール等も含めたダスキンの全ての購入に対し、マイルージのような徳点が付くようにします。FCのスケールメリットを活かし、ダスキン側の都合ではない顧客の要望にお応えできる仕組みを構築しない限り、未来のダスキンは不透明のままです。

総論賛成なら、各論では血を流す覚悟も必要かもしれません。本部も、加盟店ビジネスで成り立っているなら、思い切った未来投資とリーダーシップを発揮していただきたいと切に願います。

ありがとうございました。合掌

***ダスキン新居浜支店の皆さまへ**

断続的な地震がまだ続く熊本震災によるダスキン関係者の被害状況がはっきりしてきました。5月2日現在、加盟店半壊3件・小損20件、組織員負傷者14名、自宅全壊17件・半壊40件・小損264件、と大きな被害が判明してきました。今できることは、たんぽぽ通信でもお願いしましたが救援金を募ること。同業の仲間への支援をお一人1,000円以上でお願いいたします。今月中に部門別にお声掛けします。ご協力を宜しく願います。

ありがとうございました。合掌